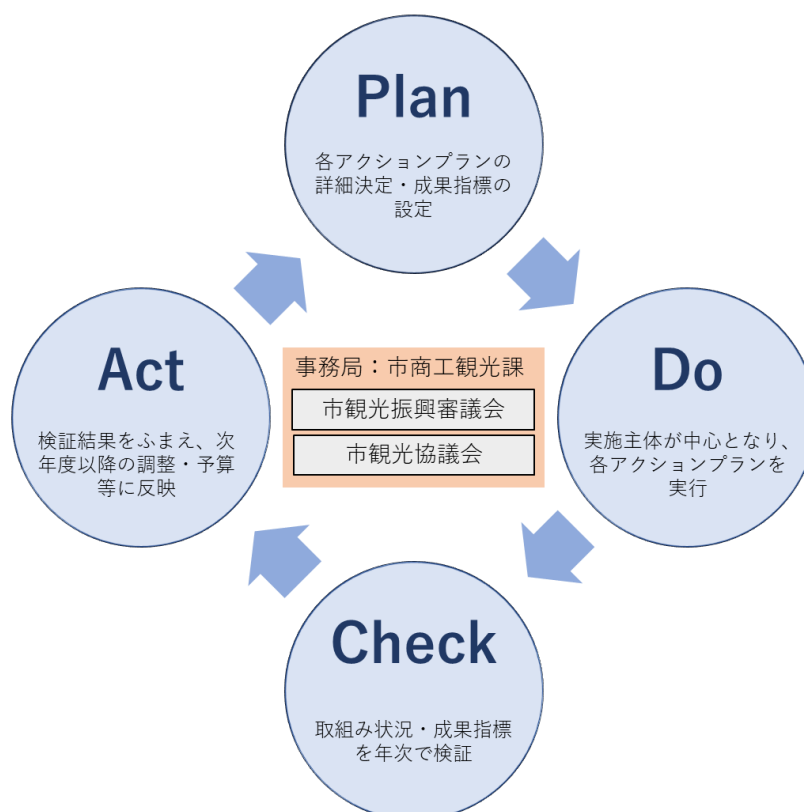


## 1. 第4期八幡平市観光振興計画の取組み状況と成果指標の検証について

### 1 計画の推進体制

令和4年8月に策定した第4期八幡平市観光振興計画の推進体制について、目標を達成するためのPDCAサイクルに基づく計画、アクションプランの実行、評価と検証、改善を市観光審議会や市観光協議会と連携し、数値を年度ごとに確認することで、取組み内容の見直しや目標値の検討を行いながら本計画を推進する体制としております。



### 2 検証にあたって

第4期八幡平市観光振興計画では、重要目標達成指標（KGI）と重要業績評価指標（KPI）をそれぞれ設定しております。

KGI は本計画で実現を目指す本市の観光の姿を表す指標として①～⑥まで設定されており、実績値をもとに分析、検証を行います。

- ①旅行支出額                      ②旅行者数（観光入込客数等）                      ③リピーター率・再訪意向
- ④来訪者満足度                      ⑤観光資源に対する認知率（市民）                      ⑥観光への関与意向（市民）

KPI のアクションプランごとの評価と検証については、具体的な事業の進捗状況や新たな課題の整理などを行うため、令和4年度の取組みを振り返りながら、アクションプランごとに検証票を作成し、取組み状況と成果指標の検証を行います。

## 3 重要目標達成指標（KGI）の検証

## (1) 旅行支出額について

## ①目標値

項目	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
日本人観光消費額	-	39億円	44億円	47億円	50億円	56億円	61億円
消費額 (1人当たり)	-	25,560円	26,000円	26,500円	27,000円	27,500円	28,000円
訪日外国人観光消費額	53億円	-	8億円	30億円	56億円	78億円	97億円
消費額 (1人当たり)	41,027円	-	42,000円	42,500円	43,000円	43,500円	44,000円

## ②令和4年度の実績値

日本人観光消費額	<u>80.1 億円</u>	消費額（1人当たり）	<u>22,118 円</u>
訪日外国人観光消費額	<u>4.6 億円</u>	消費額（1人あたり）	<u>36,286 円</u>

## ③分析・検証

- ・1人当たりの日本人観光消費額は、令和4年度が22,118円となっており、令和3年度と比較すると3,442円減少した。ウィンターシーズンのみで実施していた調査期間を通年に広げたことにより平均消費額が下がったものと考えられる。
- ・1人当たりの訪日外国人観光消費額は、令和4年度が36,286円となっており、コロナ前の令和元年度と比較すると4,741円減少した。水際対策の緩和でインバウンドの回復が見られたものの、消費単価の高い傾向の中国からの入込みが本格的に回復していないことが伸び悩んだ要因と考えられる。

## ④日本人観光消費額目標値の見直し

- ・見直しの理由は、令和4年9月に公表された岩手県観光消費額と整合を図ったことによる目標値の修正。
- ・目標値の算出方法は、延べ宿泊者数から外国人観光客入込数を除いた数値に1人当たりの消費額を乗じることとする。
- ・修正後の目標値

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
日本人観光消費額	98 億円	100 億円	105 億円	105 億円	106 億円

## (2) 旅行者数（観光入込客数等）について

## ①目標値

項目	令和元年度 (基準値)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
観光入込客数	1,879千人回	1,700千人回	1,850千人回	2,000千人回	2,200千人回	2,400千人回
延べ宿泊客数	514千人回	400千人回	450千人回	520千人回	560千人回	600千人回
外国人観光客入込数	129,476人回	20,000人回	70,000人回	130,000人回	180,000人回	220,000人回
教育旅行者数	24,529人回	15,000人回	18,000人回	22,000人回	26,000人回	28,000人回
スポーツ関係宿泊数	16,374人	16,000人	17,000人	18,000人	20,000人	22,000人

## ②令和4年度の実績値

観光入込客数	<u>1,511,778 人</u>
延べ宿泊客数	<u>374,846 人</u>
外国人観光客入込数	<u>12,663 人</u>
教育旅行者数	<u>21,430 人</u>
スポーツ関係宿泊数	<u>20,302 人</u>

## 令和3年度の実績値

(1,520,722 人)
( 340,158 人)
( 108 人)
( 11,313 人)
( 15,380 人)

## ③分析・検証

- 令和4年度の観光入込客数は、令和3年度と比較すると8,944人減少した。日帰り客の多いスキー場利用者の減少が影響していると考えられる。

また、目標値の達成にはインバウンドの本格的な回復がポイントとなる。

- 令和4年度の外国人観光客入込数については、令和4年10月からの水際対策緩和により、本市では12月頃から回復傾向となった。

国・地域別割合は、コロナ前の令和元年度は台湾45%、中国37%が圧倒的に占めていたが、令和4年度は、台湾25%、中国7%、香港24%、豪州15%、タイ9%、シンガポール6%と占めており国・地域が分散化傾向となっている。

## (3) リピーター率・再訪意向について

## ①目標値

項目		令和元年度 (基準値)	令和3年 12月～ 4年6月	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
リピーター率	日本人	-	83%	82%	81%	80%	80%
	外国人	89%	-	84%	82%	80%	80%
再訪意向 (7点満点※)	日本人	-	6.54	6.55	6.56	6.58	6.6
	外国人	5.82	-	5.9	6.1	6.3	6.6

※7点=強く再訪したいと思う、6点=再訪したいと思う、5点=やや再訪したいと思う、4点=どちらでもない、3点=やや再訪したくない、2点=再訪したくない、1点=強く再訪したいと思わない

## ②令和4年度の実績値

リピーター率 日本人 78.2% 外国人 36%  
再訪意向 日本人 6.37点 外国人 5.94点

## ③分析・検証

- ・日本人リピーター率は、令和4年度実績値と令和3年12月～4年6月調査結果を比較すると4.8%低下した。令和4年度は全国を対象とした宿泊割の効果などにより、初めて八幡平市を訪れる観光客の割合が増加したことが要因と考えられる。
- ・令和4年度の外国人リピーター率は、36%にとどまり、インバウンドの再開直後ということで、初めての訪問が多かったと考えられる。

## ④外国人リピーター率目標値の見直し

- ・見直しの理由は、令和元年度基準値の誤りによる修正。
- ・修正後の目標値

項目	令和元年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
リピーター率外国人	55%	55%	57%	58%	60%

## (4) 来訪者満足度について

## ①目標値

項目		令和元年度 (基準値)	令和3年 12月～ 4年6月	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
総合満足度 (7点満点※)	日本人	-	6.24	6.25	6.26	6.28	6.3
	外国人	6.1	-	6.15	6.2	6.4	6.6

※7点=とても満足、6点=満足、5点=やや満足、4点=どちらでもない、3点=やや不満、2点=不満、1点=とても不満

## ②令和4年度の実績値

総合満足度    日本人 6.11点    外国人 5.88点

## ③分析・検証

- ・令和4年度の日本人、外国人総合満足度は、前回の調査結果と比較すると低下しているが、観光庁による全国平均は日本人で5.98点と決して低い数値ではない。
- ・満足度の詳細は、自然や宿泊施設の評価が高いものの、アクセス・交通利便性、飲食店、買い物などのインフラ面での満足度が低い結果となっている。

## (5) 観光資源に対する認知率（市民）及び観光への関与意向（市民）について

## ①目標値

アンケート調査により基準値（現状値）を設定後に目標値を定める。

- ・令和4年度中の計画策定となったため、アンケート調査が実施できなかった。
- ・令和5年度のアンケート調査の結果を基に目標値を定めます。